

講義名	研究演習 (人)		
講義コード	45208	授業形態	
担当教員	綱直 優子	開講期・曜日・時限	後期 木曜日 5時限
		オンライン・コード	SEM250

学部・学科	演習分野
人間社会学部 全学科	心理学 (個人差・自己理解・他者理解)

**概要説明**

同じ失敗をしても、Aさんは自分をためな人間だと落ち込み、Bさんはそれを新しい課題だと捉え前向きに頑張る・・・この違いはなぜ起こるのでしょうか。また、このような捉え方の違いは、どのような側面に影響してくるのでしょうか。Aさんの場合は、自分を責め続け、抑うつ的になり、精神的に不安定になってしまいかもしれません。Bさんの場合は、次々と新しい課題を作り、自己成長を遂げていくかもしれません。

本演習では、人の不思議を心理学的観点から勉強し、研究し、自分自身を良い方向に変化させること、自分を理解し、他人を理解できる力をつけることを目標としています。本演習を履修する方は、まずは「なぜ？」という疑問を持つことを大切にしてください。そしてその疑問を少しでも解き明かすことが出来るように多くの書籍や論文を読むことに挑戦し、ゼミ生で楽しく、活発に議論をしていきましょう。

また、希望によっては、援助的な話の聴き方、自分の気持ちへの関わり方(どの様な言葉かけをすれば効果的であるか。)に関する学習と研究もやっというと考えています。

研究演習 から卒業論文までは一つのつながりを持っています。研究演習 では「心理学」の研究から分かった知識を学習し、研究演習 では、自分の興味ある研究テーマを見つけて研究に取りかかり、研究演習 では卒業論文作成のための作業を行い、卒業論文を完成させます。研究演習 ではしっかりと自分の興味を見つけることを目標としてください。

**主な卒業論文のタイトル**

【懸賞論文1席】課題先延ばし行動の関連要因について  
【懸賞論文3席】オノマトへの字体的組み合わせが与える訴求効果について  
【懸賞論文2席】"断り方"と"友人関係"の関連について  
【懸賞論文2席】大学生の自己受容・他者受容および自己開示の学年変化と主観的幸福感への影響  
【懸賞論文2席】自己肯定感の高さによる親友への自己開示  
ファン心理やファン行動と大学生の恋愛タイプの関係  
音声環境が計算作業へ与える影響  
化粧と印象評価の関係について～アイメイクの与える印象～  
現代大学生の理想体型と性格の関係  
血液型性格の信じやすさについて  
大学生の友人関係とコーピング方略について  
ファッションの種類によって受けるイメージと男女におけるファッションに対するイメージの違い  
怒りと健康の関連について  
恋愛タイプと恋愛イメージの関係について

**教員からの要望**

ゼミ生同士の関係を大事にしますので、他人を尊重できる人、他人とつながりたいと思う人を歓迎します。  
特に卒業論文の作成に取りかかるとゼミ生同士の情報交換や指導をし合うことが多くなります。情報交換や互いに教え合う気持ちがある人を歓迎します。  
「出来るか、出来ないか」という結果よりも、「取り組む努力をするか、しないか」という過程を大切にしています。

**選考方法**

「面談」と「研究演習申込書」の両方で選考をします。

「面談」・・・個別ガイダンス中に面談を実施していますので、必ず来てください。

「研究演習申し込み書」・・・「何故この研究演習を選んだか」の部分に重点を置きます。心理学についてのある程度の知識があることが望ましいですが、特に心理学の知識がなくても構いません。自分らしさが伝わる、こちらが読んで分かり易いということを重視します。自分の伝えたいこと(演習を選んだ理由について)を具体的に書くようにしてください。

選考方法で疑問がある場合は、個別ガイダンスで必ず質問するようにしてください。

**評価方法**

評価については、演習中の参加態度と最終レポートで評価します。  
演習中の参加態度については以下の点で評価をしています。  
・発表やレジュメの完成度と上達の程度  
・積極的な発言  
・努力

**到達目標・成果物**

研究演習 【到達目標】共通テキストの1章をパワーポイントを作成し発表する (成果物)レポート(内容は演習内で指示)

研究演習 【到達目標】卒業論文のテーマを決めて、実験・調査計画を立てる (成果物)レポート(内容は演習内で指示)

研究演習 【到達目標】卒業論文作成 または 先行研究検討 (成果物)卒業論文の概要 または 先行研究検討のレポートと発表会での報告

卒業論文:卒業論文を作成し、提出期限内に提出し、ゼミ開催の卒業論文発表会で発表すること。

教員英字氏名	研究室
Yuko Dobeta	5407

**最終学歴**

甲南女子大学大学院 文学研究科 心理学専攻 博士後期課程単位取得退学

**学位**

文学修士(心理学)

**主な研究活動・社会活動・研究業績**

健康生成論の観点から個人差をテーマに研究を行っている。  
カウンセリング方法として体験過程療法を実践している。

**趣味・特技**

カメの飼育  
筋トレ

**所属**

人間社会学部・心理社会学科・心理コース

**所属学会**

日本心理臨床学会、日本心理学会、日本人間性心理学会、カウンセリング学会、日本応用心理学会 など

**専門分野**

パーソナリティ心理学、臨床心理学

**担当科目**

健康心理学、パーソナリティ心理学、カウンセリング、心理療法論、心理学演習(カウンセリング)、心理学実験、心理学実験、心理学実験、専門基礎演習、研究演習、研究演習、研究演習、卒業論文、教養基礎(心理社会学科へのいざない)

**備考**

認定心理士(心理調査)の資格取得に対応可能なゼミです。

**実務経験の有無及び活用**

「実務経験あり」病院臨床等で心理面接や心理検査での実践経験あり